

◆2023年11月の新刊

日本キリスト教団出版局

保育者の祈り

こどものために、
こどもとともに

もちづきあさを
望月麻生 監修・著

日本基督教団足利教会牧師
足利みどり幼稚園園長

こばやしるつこ あらいじゅん
小林路津子／新井 純 著

認定こども園取手幼稚園園長
日本基督教団取手伝道所会員

日本基督教団世光教会牧師、世光保育園園長
日本キリスト教保育所同盟理事長

キリスト教保育の現場は、キリスト者に限らず、多くのノンクリスチャンの働きによって支えられている。そうした祈りの習慣のない保育者などの関係者が公私ともに本音で祈れる62の祈りを収録。「自分の言葉で祈っていい」のだとやさしくいざなう祈りの本。

B6判・並製・96頁・定価1,320円（本体1,200円＋税）

ISBN978-4-8184-1147-0 C0016

目次

こどもと祈る

【行事の祈り】 ページェントの役割を決めます／本番に向けて練習中／進級します／新しい友達を迎えます／卒園します／園にお泊まりします 他

【この子のために祈る】 園よりおうちにいたかったのに／得意なことができました／でっかい泥だんごができました／ひらがなを練習しています／おかたづけをしたくありません／ピーマンにチャレンジ／先生に言いたいことが言えません／友達がうらやましいとき／友達とうまくいかないとき／いじわるしちゃったとき／うそをついてしまったとき／「ごめんなさい」が言えたとき／この子らしく生きていけるように 他

【誰かのために祈る】 ゼリガニが死んでしまったとき／集められたダンゴムシのために／もうすぐ芽を出す球根のために／園を支えてくれる人のため／遅くまで

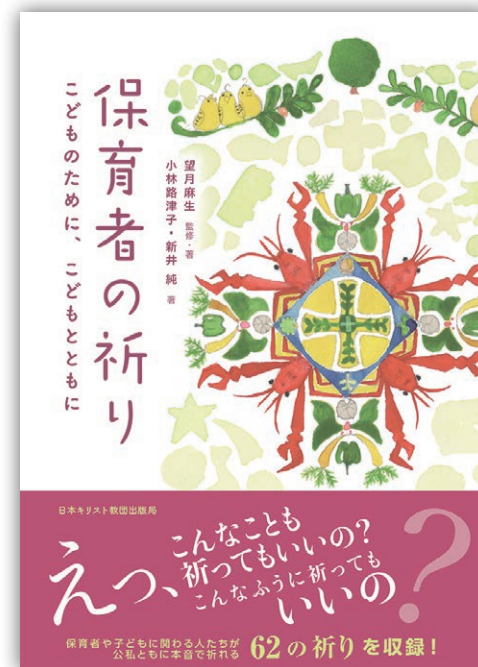
仕事をするおうちの人のために／入院している友達のために／戦争の中で生きている人たちのために 他

わたしが祈る

【保育者の祈り】 「なんでうちの子がマリアじゃないんですか」／正直苦手な保護者がいます／困難な状況にある家庭のために／職場で孤独を感じる時／悩んで眠れないとき／仕事をやめたいとき／責任ある立場になったとき／こどもの成長に気づいたとき／こどもに腹を立てたとき／行事の準備に追われているとき／自分にこどもができたとき／産休・育休を迎える人のために／苦手な同僚がいます／園長が夢に出てきます／実習生のために／わたしらしく生きられるように 他

キリスト教の祈りについて

キリスト教が祈りを大切にするわけ／「主の祈り」について／お祈りの簡単なルール



2023年
11月24日
刊行予定